

<別紙>

GX ソリューションの提供

温室効果ガス（GHG）排出量の可視化～削減アクションの提案・実行まで一気通貫で提供します。

1.背景

世界的な気候変動が課題となる中、企業では環境への配慮と経済成長の両輪経営が求められています。

特に近年では機関投資家の ESG 投資への機運が高まっており、GHG 排出量の開示や具体的な削減アクションが求められています。

一方、未だ多くの企業では GHG に関する対象データの選定や収集方法の知見・社内リソースがない、具体的な削減アクションが分からないなどの課題があります。

2.GX ソリューションの概要と特長

GX ソリューションでは、GHG 排出量算定に必要なデータの収集・加工・可視化・分析および削減に向けたアクションの提案をテクノロジーと人材の両面で一気通貫に提供します。

具体的なステップは以下の通りです。

ステップ 1：業務プロセス、保持データの把握

ステップ 2：収集対象のデータの選定と、データの収集システムの構築・運用

ステップ 3：データ可視化

ステップ 4：削減アクションの提案

初期検討から運用まで課題に応じた柔軟な設計とGHG排出量の可視化から削減に向けたアクションの提案までの3フェーズをワンストップ提供



製造業・運輸業など業界ごとにパッケージ化したベストプラクティスを提供

■自治体 DX ソリューションの提供

1.背景

少子高齢化や人口減少という課題に直面する中で地域経済を活性化するためにはDXの推進が重要となっています。自治体ではDX推進の方針策定が着実に進んでいる一方で、DX推進の専門部隊を設置していないところも未だ多くあります。特に小規模自治体では、専門部隊が設置できない理由として人員、人材不足を挙げており、地域間の格差を少なくするためには民間企業との連携が必要と考えられています。^{※2}

NTT Com はこれまで主にインフラ・テクノロジー面から、トランスコスモスは主に業務に精通した高度なノウハウとDX活用人材の面から自治体をサポートしてきましたが、テクノロジーと人材は切り離すことができず両面でのアプローチが最も有効であるため、両者の強みを活かした自治体DXソリューションの提供を開始します。

2.自治体DXソリューションの概要と特長

自治体DXソリューションでは、暮らしやすく魅力ある街づくりを支援する地域DX基盤 Local Government Platform (LGPF)^{※3}の導入や自治体業務の代行などをワンストップで行います。

地域データの利活用により、住民の暮らしの質向上や行政運営の高度化を実現します。

(1) LGPFとSNS^{※4}の連携による住民サービスの向上

地域のイベントや防災、優待サービスの情報などをLGPFに集約しアプリおよびSNSで住民へ一元的に情報提供します。また、アプリやSNSの利用状況をLGPFへ蓄積・可視化することで自治体や地域の事業者の運営改善に利用することができます。

(2) 自治体業務の代行

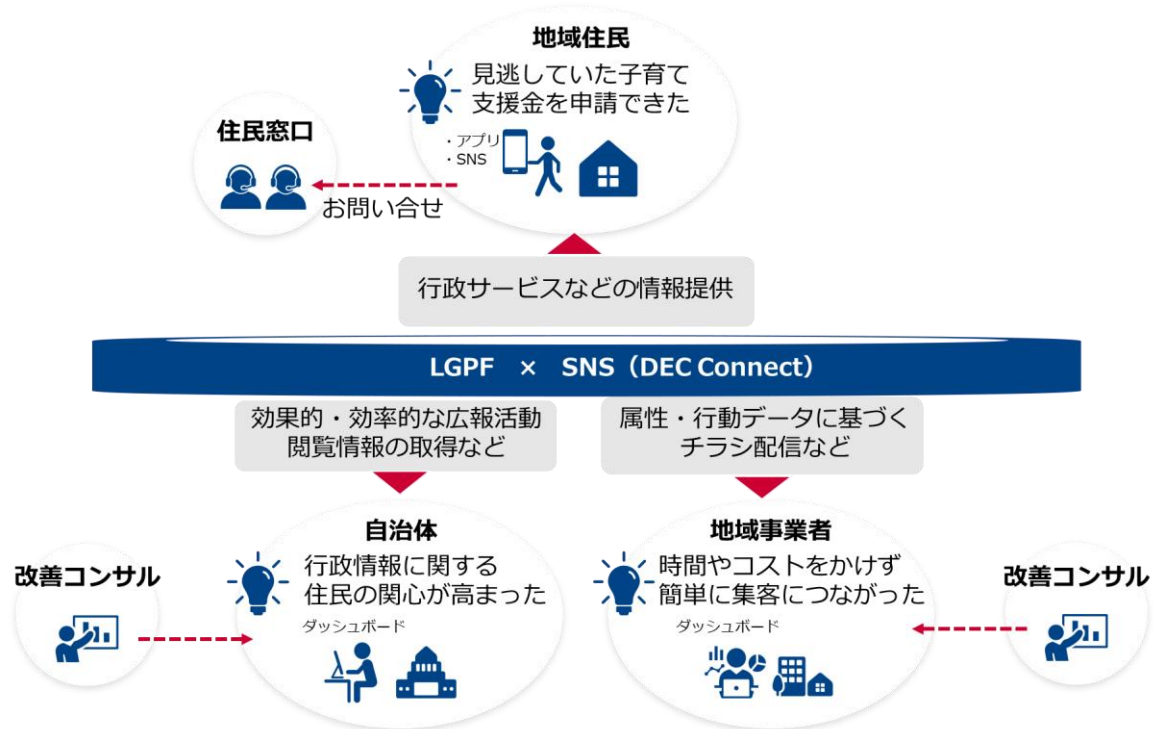
自治体での新たな施策を実施する際に増える住民からの問い合わせ対応や、アプリおよびSNSの使い方サポートなどの業務を代行します。

デジタル田園都市構想の理念に対し、地域社会の持続的な発展に寄与するため自治体運営を3つの領域においてワンストップで提供サポート



両社アセットを組み合わせ、全国にある支援体制で持続可能な地域社会を実現

<提供イメージ>



※1 : CO2MOS は、GHG 排出量算定に必要となる機能を具備した NTT Com のサービスです。

※2 : 月間 事業構想の 2023 年 9 月号の特別企画にて、NTT Com と月間事業構想が行った「自治体 DX 全国首長アンケート」を参照しています。

※3 : Local Government Platform (LGPF) は NTT Com が提供する自治体、地域の事業者、住民向けのプラットフォームサービスです。

※4 : SNS との連携は、トランスコスモスの DEC Connect を利用します。詳細は下記 URL をご参照ください。

https://www.trans-cosmos.co.jp/digitalmktg/dec_connect.html